

～病児保育をご利用前にご一読をお願いします～

大切なお願い

ご利用にあたって必ずかかりつけ医の受診をお願いします

安全にお子さんの保育を行うため、必ずかかりつけ医の受診し、**病児保育連絡票を記入頂き、ご準備ください**。親御さんによる受診が難しい場合は、ご予約時に保育スタッフの受診を依頼してください。

保育スタッフの受診の場合は、

- ① ご族以外の第三者が受診可能であること
- ② 委任状が必要かをご確認ください。
- ③ 診療受付曜日、時間を予めご確認ください。万が一かかりつけ医についてから休診となった場合はご提出頂いているかかりつけ医情報をもとに、もう1つのかかりつけ医に向かわせて頂きます。
- ④ 病児保育連絡票の記入ができないとの判断が出た場合には、お預かりの中止の連絡をさせていただきます。

現金や貴重品は保育スペースに置かないでください

現金や貴重品を見つけた場合には、保育スタッフが事務局に報告し、内容や状況によっては事務局から親御さんに連絡する場合があります。

保育中は親御さんの緊急連絡先に電話が繋がるようにしてください

ご家庭の方針やお子さんの体調に応じた保育をするため、ご予約時に記入された緊急連絡先へお電話して、お熱や症状変化の連絡や、再受診についての相談などをさせて頂くことがあります。

なるべくひとつの部屋でお子さんの保育・食事・昼寝等ができるようご用意ください

保育スタッフはお子さんから目を離さずに保育を行うため、ひとつの部屋で保育を行うことがより安全と考えます。また、ご家族のプライバシーに配慮するため、必要以上に他の部屋に立ち入らないようにしています。

食事は誤嚥のないように、大きさ・柔らかさ等を調整してご用意ください。

5歳以下、特に2歳以下のお子さんは、ぶどう・ミニトマト・いちご・ゼリー等は必ずご家庭で保護者様のもと、食べたことがあり、適切な切れ目を入れてご準備ください。

状況により親御さんにご帰宅をお願いする場合があります

医師に第三者による保育を止められたときや、お子さんの容体により、ご家族にご帰宅をお願いする場合があります。また、救急搬送や入院となったときは、ご家族による手続きが必要となるため早々のご帰宅が必要となります。

保育スタッフは下記のことはお受けできません

・掃除、洗濯、食器洗い、調理、洗濯物のとりこみ、インターホン対応などの家事全般 ・お子さんの歯磨き、入浴、シャワー浴

保育スタッフはお子さんの安全を第一優先に考えた保育を行っていますのでご理解をお願いします。

ご家族が在宅の場合は、お子さんとは別の部屋でお過ごしください

お子さんが静養に専念できるようご配慮をお願いします。保育中に親御さんやごきょうだいがいらっしゃると、お子さんの気持ちが家族に向いてしまい、お子さんが泣き出してしまったり、ご家族と遊びたくなり、十分な静養ができなくなります。ほとんどのお子さんは、保育スタッフと過ごすうちに慣れていきますのでご安心ください。

室内でペットを飼育している場合は、ペットはケージに入れて頂くか、保育とは別の部屋にご移動頂くなどご対応ください

見慣れない保育スタッフがいることでペットにストレスを与えてしまい、普段はおとなしくても興奮して噛んでしまったり、思わぬ事故に繋がってしまう恐れがあるためです。

お迎え予定者が朝の引き継ぎと異なる場合

必ず【家庭からの連絡票】にあるお迎え予定者のお名前と児童との続柄を記入お願いいたします。

親御さん以外で保育開始または終了の対応をされる場合は下記の方でご対応をお願いします。

- ・18歳以上の方
- ・事前にフルネームとご家族との関係を「はんどいんはんど」にお知らせ頂いている方

お子さんの病状やお薬についての説明をするため、18歳以上の方でご対応をお願いします。また、ご家族以外の方がご対応される場合は、安全のためフルネームとご家族との関係を確認いたします。